
令和5年度 薩長土肥連携青少年交流事業 実績報告書



薩長土肥同盟推進協議会
(鹿児島県・山口県・高知県・佐賀県)



事業概要

1. 趣旨

薩長土肥4県の歴史や文化、風土を生かし、4県の高校生が幕末維新期の偉人やその志などを学び、相互に交流することにより、自らの郷土への愛着と誇りを育むとともに、物事を多角的にとらえることのできる広い視野と高い志を持って地域や日本をリードする人材を育成する。

2. 事業内容

4県の高校生が高知県に集い相互に交流し、フィールドワークやグループワークを通じて自らの将来や地域・日本の未来について考える。また、「未来にあったらいいもの、いいこと、いい仕組み」等について、各グループで実現に向けた課題分析や課題解決を企画検討し、発表を行う。

3. 開催日程

令和5年10月7日(土)～9日(月・祝) 2泊3日の宿泊研修

4. 参加人数

山口県、高知県、佐賀県各10名ずつ、鹿児島県9名の高校生 計39名
※引率は各県2名ずつ

	1年生		2年生		3年生		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
鹿児島県	1	2	1	4	1	0	9
山口県	1	2	3	4	0	0	10
高知県	0	1	4	4	1	0	10
佐賀県	4	1	1	2	1	1	10
計	6	6	9	14	3	1	39

※鹿児島県参加者1名が体調不良により当日欠席

日程表

時間	<1日目>10月7日(土)	<2日目>10月8日(日)	<3日目>10月9日(月・祝)
7:00		朝食	朝食
7:42	鹿児島県 鹿児島中央駅発	日曜日 見学(希望者のみ)	
8:00			8:30 ・発表会準備
8:19	佐賀県 佐賀駅発	8:30 ホテル玄関集合	
9:00		9:00 坂本龍馬記念館 到着	
9:49	山口県 新山口駅発	・施設見学	
10:00		・記念撮影	9:30 ○発表会
10:57~	3県 岡山駅着	10:40 桂浜公園 到着	・グループ発表
11:00	※佐賀:10:57、山口、鹿児島:11:13	・記念撮影	【テーマ:4県がつながってできる
11:20	3県 岡山駅発(貸切バスにて)	・自由時間	魅力的なプランを発表しよう!】
12:00	3県はバス車内にて 昼食、動画の視聴等	11:20 桂浜公園 出発	・応援エール
13:00	高知県は集合後、 昼食、動画視聴等	11:30 かつお船 到着	・記念撮影
13:40	牧野植物園 到着	・鯉の薫焼き体験	12:00 昼食
14:00	○オリエンテーション	・昼食	お土産購入 等
14:00	○施設見学	13:00 かつお船 出発	
15:00	○体験プログラム	13:30 高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟 到着	
15:00	・野草ブレンドティー作り体験	○ワークショップ	14:13 3県 高知駅発
16:00		【テーマ:価値観の違いに気づきあおう!】	(高知県参加者解散)
17:00	17:00 牧野植物園 出発	15:30 ○リフレッシュタイム!	
17:30	ホテル(土佐御苑) 到着	16:00 ○グループワーク	
18:00	18:00 夕食・交流会(~20:30)	【テーマ:4県がつながってできる	
18:00	・振り返り	魅力的なプランを考えよう!】	
18:00	・翌日の確認	18:30 ホテルへ移動(徒歩)	18:23 山口県 新山口駅着
18:00	・自己紹介	ホテル(土佐御苑) 到着	
18:00	・レクリエーション	19:00 夕食	19:37 佐賀県 佐賀駅着
19:00			
20:00		各グループのプラン磨き上げ	
21:00	宿泊 【土佐御苑】	宿泊 【土佐御苑】	20:39 鹿児島県 鹿児島中央駅着

研修場所・ 宿泊等	<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション等 【牧野植物園】 所在地:高知市五台山4200-6 TEL:088-882-2601 ■交流会、宿泊 【土佐御苑】 所在地:高知市大川筋1丁目4-8 TEL:088-822-4491 	<ul style="list-style-type: none"> ■フィールドワーク 【坂本龍馬記念館】 所在地:高知市浦戸城山830番地 TEL:088-841-0001 【桂浜公園】 所在地:高知市浦戸6 TEL:088-841-4140 ■昼食(カツオ薫焼き体験) 【かつお船】 所在地:高知市仁井田201-2 TEL:088-847-3255 ■講座、グループワーク 【高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟4階多目的ホール】 所在地:高知市永国寺町6-28 ■宿泊 【土佐御苑】 	<ul style="list-style-type: none"> ■発表会 【土佐御苑】
--------------	---	---	---

薩長土肥連携青少年交流事業 行程詳細

1日目:10月7日(土)

時間	内容	備考
12:20-13:40	○昼食(弁当配布)	○鹿児島県、佐賀県、山口県は岡山駅からのバスの中で昼食と動画視聴 ○高知県は県庁に集合後、昼食と動画視聴
14:25-15:25	○施設見学、体験プログラム(前半)	○会場:高知県立牧野植物園 ○施設見学:牧野植物園スタッフによる園内見学 ○体験プログラム:「おしゃべり倶楽部」による野草茶テイastingとブレンド体験
15:30-15:40	○高知県知事挨拶	○会場:高知県立牧野植物園映像ホール
15:45-16:45	○施設見学、体験プログラム(後半)	
17:00-17:30	○移動(バス)	
17:30-19:00	○宿泊時の注意事項等の説明 ○交流会 (自己紹介、レクリエーション)	○会場:土佐御苑
19:00-21:00	○夕食 ○翌日の確認	
21:00	○宿泊	

- ◇牧野植物園での見学等は各県5名ずつの2班で活動
- ◇宿泊先は、両日とも「土佐御苑」(高知市大川筋1丁目4-8)
- ◇3日間通して株式会社わらびの 畠中智子氏がファシリテーターを担当

<各県の岡山駅到着時刻>

■鹿児島県、山口県 11:13 ■佐賀県 10:57

岡山駅からは貸切バスで高知県へ移動

<高知県参加者集合時刻>

■高知県 12:00 (@集合場所:高知県庁 地下第4会議室)

※鹿児島県、山口県、佐賀県はバスにて昼食(弁当配布)

2日目:10月8日(日)

時間	内容	備考
7:00-	○朝食 ○日曜日見学	○会場:土佐御苑 ○希望者のみ日曜日見学
8:30-9:00	○移動(バス)	○バス車内にて 坂本龍馬についてのお話 【案内人】前田 由紀枝 (元坂本龍馬記念館学芸課長)
9:00-10:50	○2班に分かれ視察見学 (・本館自由見学 ・前田氏ガイド見学)	○会場:坂本龍馬記念館
10:50-11:10	○移動(バス)	
11:10-11:30	○記念撮影	○会場:桂浜公園
11:30-11:40	○移動(バス)	
11:40-13:00	○かつおの薫焼き体験 ○昼食	○会場:かつお船
13:00-14:00	○移動(バス)	
14:00-14:25	○お買い物タイム	○とさのさとAGRI COLLETTTO
14:30-14:50	○移動(バス)	
14:50-15:50	ワークショップ【テーマ:価値観の違いに気づきあおう!】	
	○ファシリテーター紹介 ○似顔絵他己紹介 ○4県それぞれのイメージって?	○会場:高知工科大学永国寺キャンパス 地域連携棟
15:50-16:20	○リフレッシュタイム ・軽く体うごかしてみる?	○【インストラクター】西野 風人
16:20-18:30	グループワーク【テーマ:4県がつながってできる魅力的なプランを考えよう!】	
	○未来にこんないいもの、いいこと、いい仕組みがあったらいいな ○実現するための具体的な取り組み ○実現したらきっと日本はこう変わる	○17:30に途中経過のプレゼンテーション
18:30-18:40	○移動(徒歩)	
19:00-20:00	○夕食	○会場:土佐御苑
20:00-21:30	○発表準備	
21:30	○宿泊	

3日目:10月9日(月・祝)

時間	内容	備考
7:00-	○朝食 ※チェックアウト	○会場:土佐御苑
8:30-9:00	○発表準備・リハーサル	
9:00-12:00	成果発表会	
	○4県が繋がってできる魅力的なプランを発表しよう！ ・グループ発表 ○応援エール・質疑応答 ○記念撮影	○会場:土佐御苑
12:00-13:00	○昼食	
13:00-13:15	○移動(徒歩)	○高知駅着
13:15-14:00	○お土産購入 ○よさこい鑑賞	
	○解散	

<各県の高知駅出発時刻>

■鹿児島県、山口県、佐賀県 14:13

<高知県参加者の解散時刻>

■高知県 14:00 (@解散場所:高知駅)

講師等紹介

ファシリテーター

畠中 智子(はたけなか ともこ):
株式会社わらびの 代表取締役

- ・高知県香美市生まれ
- ・土佐女子高校、嵯峨美術短大ビジュアルデザイン学科卒業後、グラフィックデザイナーやテレビ番組のスタジオコメンテーターを務め、2012年に株式会社わらびのを設立
- ・現在は株式会社わらびのの代表取締役として、ファシリテーターや商品企画プロデュースなど、幅広く活躍
- ・NPO法人84プロジェクト理事、社会福祉法人ふるさと自然村評議員なども務める



プログラム講師 (野草ブレンドティー作り体験)



おしゃべり倶楽部

- ・高知県香美市香北町にて、自然を活かした「野草茶づくり」に取り組む市民活動グループ
- ・「わたしの野草ブレンドティー」の販売や、野草ブレンドティー体験等を開催し「野草」の奥深さを発信中

龍馬ガイド

前田 由紀枝(まえだ ゆきえ)

- ・高知県高知市生まれ
- ・神戸学院女子短期大学文芸科卒業後、朝日新聞高知支局勤務や公立中学校教員を経て、2004年に高知県立坂本龍馬記念館学芸員となり、2014年から2023年まで学芸課長を務める
- ・現在は坂本龍馬研究家として活動



高知県参加者がお出迎え

- DAY 1 - 牧野植物園



畠中氏によるオリエンテーション



牧野植物園内見学



野草ブレンドティー作り体験



濱田高知県知事から
歓迎のご挨拶

-Recreation-



旗揚げアンケート



～お土産争奪じゃんけん大会開催～

—DAY 2—

幕末写真館 坂本龍馬記念館



激動の時代を生き抜いた坂本龍馬からの学び



桂浜 & 鰹藁焼き体験

workshop

-価値観の違いに気づきあおう！-



似顔絵他己紹介
～私の県の好きなところ～
～私の県のイマイチだなあ
と思うところ～



4県それぞれのイメージって？
—模造紙に書き込んで分析してみよう—

groupwork

-4県が繋がってできる魅力的なプランを考えよう-

グループごとに項目や付箋の色分け等を工夫し、意見をとりまとめました。



成果発表会

- 4県がつながってできる魅力的なプランを発表しよう -

1班

おしゃべりすちゅーでんちゅ♥

KYKS (キークス) で創るつながり



※KYKSとは…

鹿児島(K)山口(Y)高知(K)
佐賀(S)の頭文字をとった
もの。

4県みんなが繋がり、繋が
れる場所となり、日本を変
えていくキーとなることを
目指す。

【話し合いで出た3つの意見】

- ・子どもの時の経験が街を好きになるかに関わる。
- ・地球温暖化を身をもって感じるが増えた。
- ・薩長土肥の繋がりを普段の生活で感じる事が無い。
→上記3つの観点から未来につながるアプローチ方法
を考える

【具体的なアプローチ方法】

- ①出身県の魅力を伝え合う会の開催→地域への関心向上
- ②環境問題の解決→持続可能な社会の実現
- ③薩長土肥4県での交流を行う(ツアー、SNSによる広報等)
- ④子育て施策の充実
- ⑤文化の継承

【理想の未来像】

県と県との往来を簡単にし、町おこし等を行うことにより、明るい未来を形成する。また、EUのような薩長土肥同盟を実現させ、人との繋がりを継続強化させる。

講評

具体的な提案がたくさんあり、とても良かった。プレゼンも筋道がしっかりとしており、聞いていて頭に入ってきやすかった。今回の繋がりを絶対に一過性にしないでほしい。



成果発表会

- 4県が繋がってできる魅力的なプランを発表しよう -

2班

ネオ維新

GESTサイクル



~GESTとは~

G...GO (行く)

E...Experience (経験)

S...Spread (拡散)

T...Traffic (交通)

◎ 4県共通の良い点 ◎

- ・ 食べ物がおいしい
- ・ 自然が豊か

△ 4県共通の課題 △

- ・ 交通の不便さ
- ・ 過疎の進行

→GESTサイクルの実践

G 若い世代の人が中心となり、他県留学や地域間で繋がれる事業に参加する。

E 実際に留学先の県で生活を送り、地域の生活や文化に触れて、出身県との違いを多く経験する。

S 留学等で学んだことを拡散する。全国へ魅力を発信

T することにより、多くの人に興味を持ってもらう。

I ICTカード統一により、交通の不便さを解消することにより人の往来が増える。

◎ このサイクルを何度も繰り返すことで、より強固なものになり、各県の発展につながる。

講評

全体的に論理的であり、また深く追求していく姿勢が感じられ、大変良かった。客観的にものを見る視点というのは、幕末維新の偉人たちにも共通するものであるので、大事にしてほしい。



成果発表会

～4県が繋がってできる魅力的なプランを発表しよう～

3班

おっくんと愉快的仲間たち

4県からの贈り物



～4県からの贈り物～
鹿児島、山口、高知、
佐賀の4県から全国に
特産品を!

○薩長土肥4県でブランドをつくり、大規模に確立

より多くの人に薩長土肥のブランドを知ってもらい、薩長土肥4県の魅力を全国にアピールする。

【アピール方法】

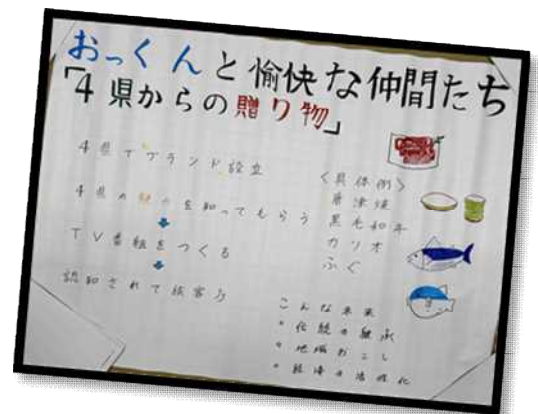
○テレビ番組作り

4県のブランドとして、地域の特産品や伝統工芸品、また4県の食材を使った料理を紹介するテレビ番組を作る。

(例) 黒毛和牛(鹿児島)、ふぐ(山口)、かつお(高知)を使った唐津焼の土鍋(佐賀)で作る鍋料理の紹介 など

【効果】

- ・ 4県の認知度向上
- ・ 4県の伝統工芸品の継承



講評

今までの常識にとらわれず発想を豊かにするという事はすごく大事な事なので、今後もぜひ大事にしてほしい。

論理展開がしっかりとしており、すごく良かった。日常の勉強等においても論理性を大事にして、今後も頑張ってもらいたい。

成果発表会

- 4県が繋がってできる魅力的なプランを発表しよう -

4班

The World Creators

高校生が創る新時代



【テーマ】

- (1)大人からのきっかけがほしい
- (2)子どもに刺激を与えたい
- (3)知名度を上げたい
- (4)積極的になってほしい

【テーマに基づいた具体的な活動】

- ①街路市の開催
- ②薩長土肥について教科書に詳しく掲載
- ③方言のスピーチ大会の開催
- ④とさっ子タウンの4県開催
- ⑤給食メニューに郷土料理
- ⑥薩長土肥ツアーの企画
- ⑦4県の交換留学制度
- ⑧各県の第一次産業の体験企画



◎上記活動により、4つのテーマの達成につながり、薩長土肥の連携がますます深まる！

講評

ロールプレイや聞き手へのインタビューもあり、会場全体が一体化するような形で、非常に良いプレゼンテーションだった。

周りの人を動かすということは大事なこと。自分たちで全てやってしまうというのは大変で発想も限られてくるため、周りの人たちを動かして、目標実現のために頑張してほしい。

成果発表会

- 4県がつながってできる魅力的なプランを発表しよう -

5班

未来の同盟幹部候補

令和の薩長土肥同盟



【話し合いにおける共通点】

- ・ 地域を盛り上げたい
- ・ 薩長土肥で何か事業をしたい

→ 地域おこしのための同盟をつくらう！

○ 同盟の目的

- ・ 4県の交流
- ・ 各県の地方創生
- ・ やる気のある高校生の育成

【理想の薩長土肥同盟とは？】

- ・ 積極的に自分の意見を出し合える同盟
- ・ アイデアあふれる同盟
- ・ ワクワクを実行できる同盟

◎ お互いの強いところ、弱いところを活かし合いながら協力することで、都市圏にも負けない力に！

講評

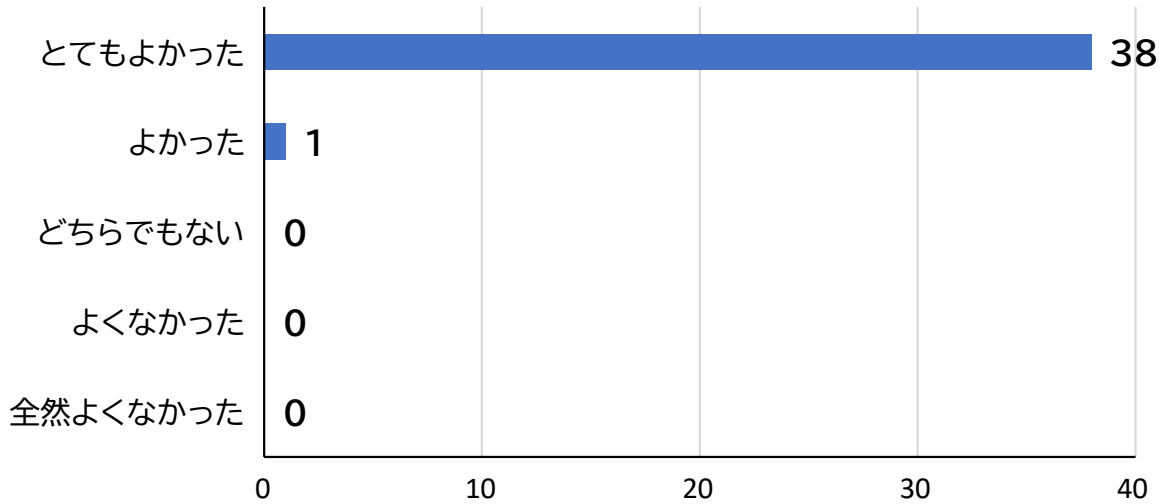
みんなが主役となり、これから未来に向かって活動していくということはすごく素敵なこと。全体を通して非常に明るく前向きなことがとても良かった。

東京にも負けない力やワクワクを見つけて実行できるということがどういうことなのか、この点が具体的になれば、さらに良くなると思う。



アンケート結果

① 薩長土肥同盟連携青少年交流事業に参加していかがでしたか。
39件の回答



<理由> ※一部抜粋

○同世代の高校生と活動、交流ができ、とても貴重な体験ができた。また普段住んでいるだけでは気付けない魅力も知ることができた。とても刺激のある充実した3日間だった。

○新たな自分、学校とは違う本来の自分で楽しむことができ、いつも触れ合うことのできない新しい友達を手に入れられ、皆との活動で未来に希望を持つことができた。

○他県との違いを知ること、自分の住む県の良いところの再発見につながった。また、話し合いの中で意見を出しやすくなる方法や相手に伝わりやすい発表の工夫など、3日間で勉強になったことがものすごく多かった。

○普段、高校の友達としか関わることがない日々の中で、こういった全く知らない地で全く知らない人と2泊3日を共にすることで自身の社会性を更に高めることができたことに加え、グループワークの際には交流事業参加前には自分になかった発想に気づかせてもらうことができた。

○3日の研修を通して薩長土肥のつながりを考えることができ、また自分の県についても知ることが多かった。他の県に友人ができた。

○他県の高校生と交流することで刺激をうけたし、グループワークでは新しい視点を獲得することができた。

○4県から同じ目的をもっていて、かつ、やる気に満ちあふれた高校生が集まることができるといって貴重な機会だった。一生の思い出・経験となるものを得ることができた。

アンケート結果

②3日間の感想

■1日目:10月7日(土)

○上手くコミュニケーションをとれるか不安だったが、牧野植物園内で既に仲良くなることができ安心した。また夕食の際にも盛り上がり、より距離を縮めることができた。

○野草茶づくりを進行してくださったおしゃべり倶楽部のみなさんがあたたかくて「高知ってあったかいな」と思った。旗揚げのレクが楽しかったし、みんなの気持ちを知れてよかった。

○お茶作り体験では、初対面の他県の方々と協力して同じ作業に取り組むことで、互いのことを知る良い機会になった。

○初日で緊張したが、他県の人とも次第に話せるようになった。特にブレンドティーを作るときには、横の人と話すこともできた。特上ともいえる夜ご飯を食べた仲間とは初日ながら意気投合し、最高の夜を過ごせた。

○初めて会う人と緊張しながらも勇気を持って話しかけると、みんな優しく接してくれて他県の人との交流が広まった。

○牧野(富太郎)さんはとても研修熱心で、だからこそたくさんの植物を見つけることができたんだと思った。

■2日目:10月8日(日)

○グループワークでは、人生で一番内容の詰まった話し合いができた。自分の価値観を改めて考えることができた。

○日曜市やかつおのたたき体験など、高知ならではの体験がたくさんできてよかった。

○坂本龍馬記念館では教科書では知れない事実や、考え方を知れたり、模型や実物を見ることができてより深く学ぶことができた。

○ワークショップがすごくいい感じの雰囲気できていてよかった。もう少し時間があつたらよかった。

○班の人とたくさん話し合うことができたり、レクエーションをしてたくさん関わることができて、自分と違う意見をたくさん知ることができたり、リーダーシップがすごい人がたくさんいて、勉強になるなと思った。高知の色んなところを見ることができて楽しかった。

○時間をかけてそれぞれの県とそのつながりについて話し合う中で色々な視点から意見が上手く融合しておもしろかった。

アンケート結果

■3日目:10月9日(月)

○プレゼンでは、みんなの発表の仕方や原稿の構成のレベルが高くて勉強になった。今回のプレゼンで考えた「薩長土肥がもっと強いつながりを持てるようにするための案」を実現させたいなと思った。とても楽しくて早く感じた3日間だった。

○グループ発表はどのグループも楽しそうで面白い発表だった。特に人に伝える方法の多様さと自分では思いつかないアイデアに驚かされた。別れが名残りおしかった。

○4班で話し合い、考えを深めた「未来にあったらいいこと、いいもの、いい仕組み」について発表をした。意見が出すぎてまとめられないほど良い意見がたくさん出て、とても良いグループワーク、発表ができた。貴重な体験になった。

○各班の意見を聞いて、それぞれ特徴が見られていておもしろかった。3日前まで他人だった人と、別れる時に手を振りあって別れて3日間で自分の世界がすごく広がったことを実感した。

○4県でできるプランを班に皆で考えて、4県の特産品を合わせてブランド化しようという案があったり、交流事業を拡大しようという案があったりして興味深かった。高知駅でよさこい踊りを見ることができたのでよかった。

③自由意見

<良い点>

○自分の進みたい道も決まりました。本当にありがとうございました。

○文化に触れたり、考えたり、話し合ったりと楽しいかつ収穫の多い3日間だった。

○初日観光してみんなの空気がやわらかくなってからグループワークができたのはよかった。

<改善してほしい点>

○グループワークの時間をもう少し増やしてほしい。

○記念館や植物園などを見る時間がもう少し長ければ良い。

○もっとお土産を買う時間がほしい。班以外の人と交流する時間がほしい。

○これまでの参加者を役員(仕掛け人)として使ってみてほしい。

○一度でも自分の県の人と顔合わせをしておいた方が良いと思う。

○事業専用SNSアカウントをつくり、それを任意でフォローするような形で、事前に他のメンバーとつながりたい。

○名刺のようなものがあれば互いに顔と名前を早めに理解することができるのではないかな。

○食事が多すぎた。

